

高機能車いす

ライセンス契約を受けていただき 本発明の実用化を目指していただける企業様を求めます。

本発明は、階段の上り下り・狭い場所でも簡単に方向転換が可能
な高機能車いすである。

◆背景

現在、日本の人口の四人に一人程度が65歳以上の高齢者であり、世界の国々でも高齢化が進展している。今後の高齢社会においては、電動車いすに代表される移動支援機器の必要性が非常に高い。

従来、不整地移動能力を備えた電動車いすは、左右の車輪が対になり高さ方向が固定されているため、段差に斜めに入る場合や片側ずつ段差が発生する場合に左右方向の傾きが大きくなり、段差や階段など不整地に対する移動能力が著しく減少してしまう。

◆発明概要と利点

本発明者は、狭い場所でも簡単に方向転換や横方向への移動ができ、また20cm程度の段差も越えられる高機能車いすを開発した。

本発明の高機能車いすは、4つの車輪が独立して段差に対応可能であり、段差に対して正面から移動しなくても、あるいは、左右ばらばらに段差地形が存在しても移動可能である。また、進行方向に対して左右に傾斜した地形に対しても安定した走行が可能である。



<本発明の利点>

- 電動車いすのJIS規格(JIS T9203)に準拠したサイズ
- 常にシート部分を水平に保った不整地移動が可能
- 2-3段の階段の上り下りが可能
- 座席シートに乗ったままドアの開け閉めが可能

<従来の車いすと本発明の車いすの比較>

	従来		本発明
	4輪式・6輪式	クローラ式	
段差移動	△	○	◎
維持コスト	○	△ (燃費が悪い)	○
高速性能	○	△	○
方向転換	×	○	◎
座席シートの稼動範囲	△	△	◎ (大きい)

◆特許情報

【発明の名称】車

【特許番号】特許第5105528号

【登録日】2012年10月12日

【発明の名称】車

【特許番号】特許第5561744号

【登録日】2014年6月20日

【発明の名称】車

【特許番号】特許第5578738号

【登録日】2014年7月18日

本特許は千葉工業大学から和歌山大学に譲渡を受けております

◆発明者

和歌山大学 システム工学部

中嶋 秀朗 教授

◆希望の連携形態

- ・実施許諾 (非独占)
- ・オプション (非独占)

* 独占をご希望の場合は、別途ご相談頂ければと思います。

◆お問い合わせ先

和歌山大学産学連携担当

関西TLO株式会社

ライセンシング・アソシエイト

担当：星安 紗希

〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学 国際科学イノベーション棟
(075)761-7680

hoshiyasu@kansai-tlo.co.jp



関西TLO株式会社
TECHNOLOGY LICENSING ORGANIZATION